

# 日本版BPSDケアプログラム 保有個人情報の取扱いに関する基本方針

31福保高在第1149号

令和元年11月27日

最終改正

2福保高在第1289号

令和3年4月1日

## 1 総則

本「日本版BPSDケアプログラム 保有個人情報の取扱いに関する基本方針」（以下「基本方針」という。）は、日本版BPSDケアプログラム（以下「ケアプログラム」という。）における個人情報の取扱いについて定めたものである。

ケアプログラムの運用に当たっては、ケアプログラムを利用する介護サービス事業所及び介護保険施設（以下「事業所等」という。）の職員並びにケアプログラム入力対象者（以下「利用者」という。）のプライバシーを尊重し、個人情報等の管理に細心の注意を払い、これを取扱うものとする。また、取扱いに当たっては、その情報を提供した本人が適切に関与し得るよう努め、可能な限り正確かつ最新の内容を保つよう努力することとする。

なお、ケアプログラムに入力された個人情報は、原則として、本基本方針4に定める利用目的以外に使用し、または第三者に提供することはない。

## 2 個人情報の定義

個人情報とは、利用者個人に関する情報であって、当該情報を構成する生年月、性別、疾患名、その他の情報等により当該利用者を識別できるものを指す。また、その情報のみでは識別できない場合でも、他の情報と容易に照合することができ、結果的に利用者個人を識別できるものも個人情報に含まれる。

## 3 個人情報の取得方法

個人情報は、適法かつ適正な方法で取得することとし、「個人情報の保護に関する法律」（以下「個人情報保護法」という。）、「東京都個人情報の保護に関する条例」、その他の関係法令及び本基本方針を遵守する。

具体的には、原則として、所定の研修を修了した者（以下「アドミニストレーター」という。）が、ケアプログラム入力対象者と関わるケアスタッフとの話し合いの結果に基づき、評価、分析した内容をオンラインシステムに入力するものとする。

なお、事業所等における利用者情報の取扱いについては、各事業所等における個人情報の取扱基準等に準ずるものとする。

また、収集に当たっては、あらかじめ個人情報の利用目的をできる限り特定し、通知するとともに、当該目的の達成に必要な範囲内で適切に取扱うこととする。

## 4 個人情報の利用目的

本基本方針における個人情報の利用目的は以下のとおりとし、下記以外の目的で個人情報を収集・利用する際は、前項に則り、利用目的を通知した上で収集することとする。

なお、収集した個人情報は、利用目的以外には使用せず、利用目的達成後には当該個人情報を遅滞なく消去するよう努めるものとする。

(1) 行動・心理症状を点数化するため

- (2) 行動・心理症状の背景要因をケアチームで分析するため
- (3) ケアプログラム入力対象者にとって適切なケア計画をケアチームで策定するため
- (4) 策定したケア計画に基づき、一貫したケアを提供するため
- (5) 利用者が他の地域に移動した場合に、情報を引き継ぐことで一貫したケアを提供するため
- (6) データの統計処理によってケアプログラムを分析・改善するため
- (7) ケアプログラムの普及によって、東京都における認知症ケアの質の向上に資するため
- (8) その他、上記(1)～(7)の目的に関連する業務を遂行するため

## 5 個人情報の管理方法

オンラインシステムを利用するアドミニストレーターに対しては、個別にIDとパスワードを発行し、誰もが入力された情報を閲覧することができないよう配慮した上で、漏洩・滅失・毀損の防止及び是正、その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じるよう努めるものとする。

## 6 個人情報の第三者提供

原則として、利用者本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはしない。ただし、以下の場合は、個人情報保護法その他の法令等に基づき、本人の同意無く個人情報を提供することがある。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために第三者提供が必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合
- (4) 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

## 7 個人情報の開示請求等

個人情報の内容の開示・訂正・利用停止等の請求があった場合は、個人情報保護法その他の法令等に基づき適切に対応する。

## 8 個人情報の取扱いに関する問合せ窓口

東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課

電話 03-5320-4276

## 9 SSLセキュリティ

本システムは、利用者の個人情報を保護するため、WebサーバーとWebブラウザとの間に暗号化し送受信できる通信方法「SSL」に対応しており、セキュリティ機能に対応したブラウザを使用することで、個人情報が自動的に暗号化されて送受信される。

## 10 基本方針の変更

本基本方針については、上記各項目の内容を適宜見直し、改善に努める。